

11 月 9 日：銀行・エネルギー関連が上昇し続伸

ベトナム株は続伸、銀行株が相場を牽引した。

ホーチミン取引所のVN指数は0.4%高の985.59ポイントで取引を終えた。

火曜日にも上昇し0.66%高の981.65ポイントで取引を終えていた。

出来高は5億8,300万株で売買代金にして10.4兆ドンとのことだった。

178銘柄が下落したのに対して245銘柄が上昇した。

銀行株が相場を牽引した。軍隊商業銀行(MBB)、テクコムバンク(TCB)、BIDV銀行(BID)、ベティンバンク(CTG)、VIB銀行(VIB)、ベトコムバンク(VCB)、TPバンク(TPB)などが上昇した。

VN30指数は0.04%安の979.68ポイントで取引を終えた。

押し目買いを中心に資金流入はあるが、売り圧力は依然として強い。高値の株への警戒感が高く、今後も不安定な展開が続く。特に大きな売り圧力に苦しむ銘柄に注目だとロンベト証券は述べた。

投資家は資金流入を良く観察し、高値追いをするのはやめるべきだ。資金流入が十分に現在の売り圧力を吸収できるならば、ファンダメンタルズが良く大きく下落した銘柄の買いを検討することができるだろうと同社は予想した。

VN30指数では、FPT(FPT)、マサングループ(MSN)、カンディエン不動産(KDH)、フーニョアンジュエリー(PNJ)、サイゴンビール(SAB)、ビンホームズ(VHM)、モバイルワールド(MWG)などが上昇した。

18銘柄が上昇し11銘柄が下落した。

セクター別では25セクターの内の20セクターが上昇した。

水産加工、建設資材、証券、プラスチック・化学などが下落した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.81% 高の 201.39 ポイントで取引を終えた。

出来高は 4,440 万株、売買代金にして 6,780 億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。